

朝霞市ごみ焼却処理施設更新計画策定等業務
プロポーザル方式による審査結果について

プロポーザル方式により下記業務の募集を行った結果について、次のとおり公表します。

記

- 1 委託業務名 朝霞市ごみ焼却処理施設 更新計画策定等業務
- 2 優先交渉権者 パシフィックコンサルタンツ株式会社 埼玉事務所
- 3 選定方式 公募型プロポーザル方式
- 4 優先交渉権者の選定日 平成27年10月27日（火）
- 5 審査者
名称 ごみ焼却処理施設更新計画策定等業務委託プロポーザル審査委員会
構成 市職員 5名
委員 委員長 神田 直人 朝霞市 市長公室長
副委員長 小野里 雅子 朝霞市 市民環境部次長兼環境推進課長
委員 塩野 彰 朝霞市 都市建設部次長兼まちづくり推進課長
委員 村沢 敏美 朝霞市 都市建設部参事兼開発建築課長
委員 村山 雅一 朝霞市 総務部参事兼財産管理課長

6 参加表明書提出者

平成27年9月10日から9月29日までの期間に、（一社）日本廃棄物コンサルタント協会の会員で朝霞市に業者登録のあるコンサルタント全31社に対し、本プロポーザルへの参加指名・書類発送により公募し、2社より参加表明書の提出があった。

【参加表明書提出者】（申込み順）

A社（パシフィックコンサルタンツ株式会社 埼玉事務所）

B社

7 審査の経過

平成27年 9月10日	実施要領等を31社へ配布
平成27年 9月16日	応募意向確認締切【5社から応募表明あり】 応募希望者に仕様書等を配布
平成27年 9月29日	参加表明書の提出期限【2社から参加表明】
平成27年10月 2日	質問の受付期限
平成27年10月 6日	第1回審査委員会【審査方法等について協議】
平成27年10月 7日	質問に対する回答
平成27年10月15日	技術提案書の提出期限【2社から提出】
平成27年10月20日	第2回審査委員会【技術提案書の審議等】
平成27年10月27日	第3回審査委員会【プレゼンテーション審査】

8 評価項目・配点

本プロポーザルは、あらかじめ審査委員会において決定した基準により評価を行った。評価項目と配点は下表のとおりとし、合計点の第1位の提案者を最優秀とするとともに、第2位の提案者を次点とした。

評価項目		配点割合
1	事業者	20点
2	配置技術者	30点
3	技術提案	17点
4	プレゼンテーション	13点
5	価格	20点
	合計	100点

9 審査結果

最優秀者 A社（パシフィックコンサルタンツ株式会社 埼玉事務所）

次点者 B社

参加者	合計得点	順位
A社	78.2点	1
B社	65.7点	2

最優秀者が提案した見積金額 ￥111,520,800円（消費税込み）

※最優秀者を優先契約交渉権者として契約交渉を行う。

10 審査講評

審査においては、業務に対する理解度、課題の認識度、配置技術者の技術力、類似業務の経験と実績、提案内容の具体性などについて総合的に評価し選定を行った。

提案内容の評価にあたっては、複数の課題を正確に把握しているか、課題対応のための具体策が示されているか、事業工程に変更が生じた場合に対応できる柔軟性を持たせているかなどに着目した。

参加した2社からの提案は、本市のごみ焼却処理施設の更新にかかる課題を具体的に抽出し、その解決策を示すなど、それぞれに創意工夫された提案内容となっていた。

最優秀となった技術提案書は、「各業務の実施方針」において個別の業務の特徴と課題を的確に捉えた対応手法が記載されており、スケジュール遅延や事業コストの高騰といった全体的なリスク管理に言及する内容に説得力があり安心感を得る内容であった。

また、「特定テーマ」に対する提案では、建設工事に伴う埋設廃棄物の処理に関し、発生量の推定方法、掘削工法と処理方法を例示し、処理費用の軽減に資する対応策が記載されており、発注者の懸念を払拭するまでの内容となっているなど、類似業務の豊富な経験・実績を活かした実現性の高い提案となっていた。さらに、住民側に立った取り組み姿勢の提案は各委員から高く評価され、最優秀となったものである。

最後に、本プロポーザル参加者の熱意ある提案に対しまして、敬意を表すとともに深く感謝申し上げます。

平成27年12月

朝霞市ごみ焼却処理施設更新計画策定等
業務委託プロポーザル審査委員会